

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等の意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設けそれらを運営に反映させている。	家族会を続けて開催し、ご家族の要望など直接聞ける機会を作っていく。	行事がある時は、ご家族も参加できるように声をかけ、交流しその際に、ご家族から直接ご意見、ご要望を聞けるようにしていく。 LINEでの交流だけでなく、直接のお話や電話などで気持ちの通う交流をしていく。	12ヶ月
2	35	災害対策 浸水想定区域であり、警戒レベル3 高齢者避難で垂直避難(2階に避難) となっているが 夜間帯や緊急時は職員の人数も少なく避難の際に近隣方に協力をお願いする可能性がある。 また、近隣の方の一時的な避難場所とし日頃から地域との連携や協力がスムーズに行えるように区長さんを通じて地域の訓練への参加、ホームでの訓練を見ていただくようにしていく。	地域の防災訓練への参加 日頃から地域との連携をとり、災害時の支え合いができる。	区長さんを通じて地域の防災訓練に参加し、避難場所、避難経路の確認を行うと共に顔が見える関係づくりをしていく。 地域住民が気軽にホームに足を運び、ホームの入居者、職員と関わりを持てる機会を作っていく。運営推進会議などで情報交換をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。